

質問事項に対する回答書⑨

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	10/10	参考図	8/21	工事工程表	各支保ハタンの区間延長を掘削サイクルタイム表の月当1進行長で除した値が工程表の各区間の月数と一致していませんので御確認をお願いします。	工事工程表は、特記仕様書27-39に示す調査ボーリング工に要する期間を含んでおります。
2	10/10	割掛対象表参考内訳書	3/5	坑内外仮排水設備費	下り勾配区間の強制排水に関する記載がありませんが、契約後の協議事項と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
3	10/10	割掛対象表参考内訳書	4/5	換気設備費	トンネル掘削延長約2,444mに対して送風管の敷設延長2,321mは過小と思われるので御確認をお願いします。	送風管の延長に誤りがありました。正しくは、2,414mとなります。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
4	10/10	特記仕様書	3	7-1-1	各本線外盛土場の使用可能時期は特に定まっていないようですが、ずり処理工で想定されている運搬先の順番があればご教示ください。あるいは施工の順序を考慮せずに全体のずりを全ての運搬先に按分する考えでよろしいでしょうか。	本線外盛土場の使用可能時期については、特記仕様書5-11に示す着手予定時期のとおりです。運搬先の順序に定めはございませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	10/10	土木工事積算基準			積算に使用する労務賃金と材料価格について、土木工事積算基準では2県以上にまたがる場合に原則として担当事務所の所属する都道府県の単価とすることになっていますが、今回の工事については新潟県の単価と考えてよろしいでしょうか。	土木工事積算基準(令和6年7月版)第3編3-4及び第4編2-2のとおりです。
6	10/10	土木工事積算基準			上記に関連して、積算に使用する機械の稼働率についてもB地区と考えてよろしいでしょうか。	土木工事積算基準(令和6年7月版)第5編9-2のとおりです。
7	10/10	土木工事設計材料単価表			上記に関連して、新潟支社管内土木工事設計材料単価表のうち、当工事に使われるのは「西会津・熊沢・野沢地区」単価ではなく、「阿賀町・東山地区」単価と考えてよろしいでしょうか。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
8	10/10	数量明細表	10	95、96	避難連絡抗のロックボルトがA(L=1.0m)+A(L=2.0m)=644+216=860本になっていますが、Ⅱ期線施工区間が9~11mなので12m×3箇所としても30断面×10本=300本にしかなりません。Ⅰ期線リニューアル施工区間の数量も含んでしまっているのではないのでしょうか。	Ⅰ期線リニューアル施工区間の数量を含んでおりました。正しくは、ロックボルトA(L=1.0m)は156本、A(L=2.0m)は104本となります。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。